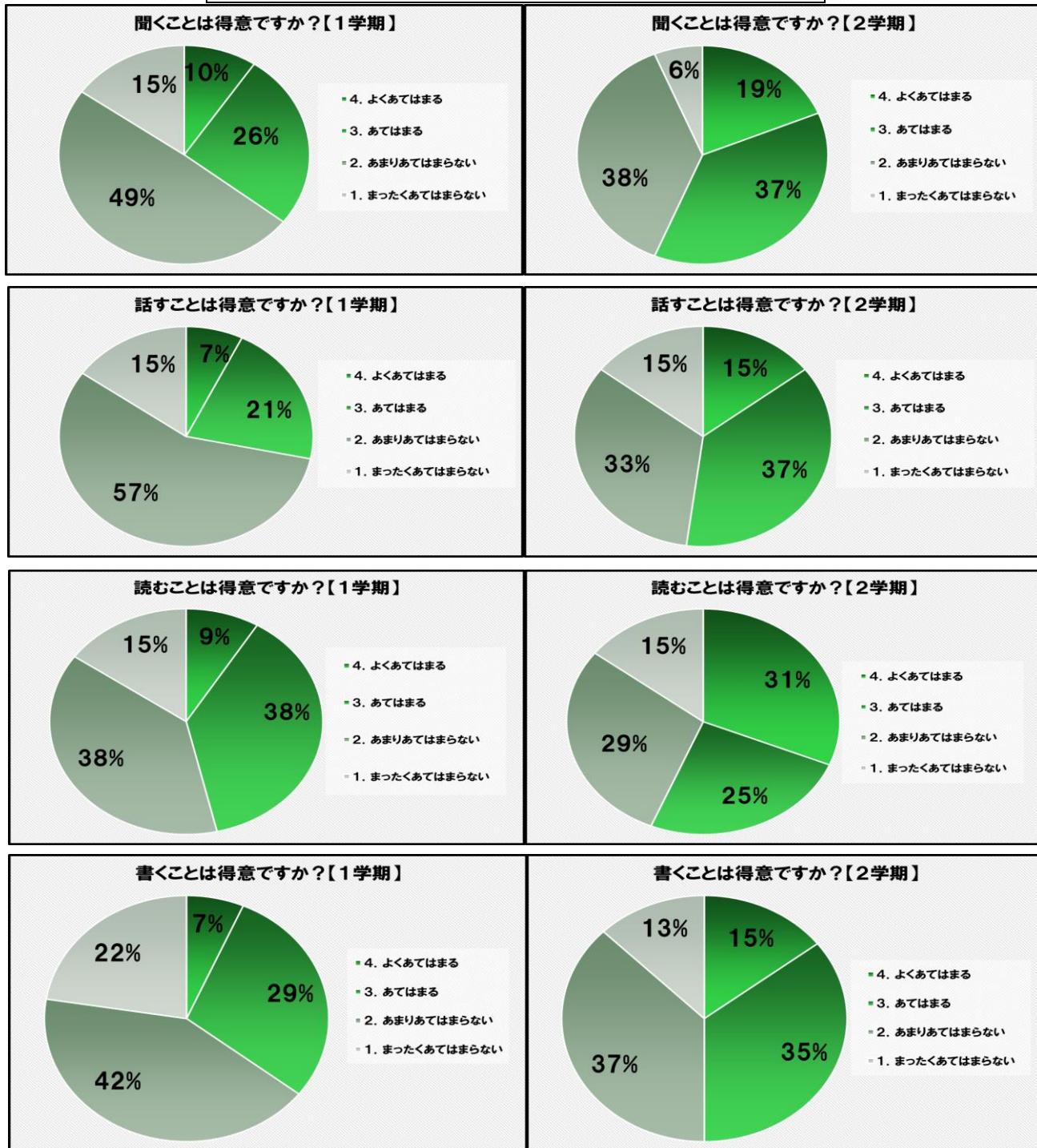


4技能に関するアンケート調査結果



【4技能】

4技能(聞く・話す・読む・書く)の全てにおいて、「よくあてはまる」「あてはまる」の割合が増加している。特に、「話す」・「聞く」の技能面での伸びが見られる。

否定的に回答している割合が減少し、学期を通じて自信がついたことが分かる。

成果

○Small Talkなどの発話習慣が定着し、「話す」「聞く」力につながったと考えられる。

○ペアやグループ学習で、お互いに支え合う協働的な学び合いの習慣が定着していると考えられる。生徒同士で意見を共有、比較するような活動を意図して組み込むことで、英語を使う機会が増え、表現力やコミュニケーション能力が向上したと考えられる。

課題【書くこと】

- 「書く」技能の伸びがやや停滞している。
- それぞれの技能においては、個人差が大きい。

今後は、コミュニケーション活動の充実と、語彙、表現のインプット活動を行い、主体的、かつ協働的に取り組む姿勢を更に高めていくことが必要であると考える。